**別記様式１*(ver.10)*

岩手大学管理番号：

ＩＵ

発　　明　　開　　示　　書

令和　　年　　月　　日

国立大学法人　岩手大学長　殿

届出人：発明者１（印省略）

下記の発明をしましたので届け出ます。

記

**１．発明の名称**：

**２．発明者**：（学内者は自宅住所、学外者は所属機関等の住所をご記入ください）

【発明者１】**（発明への貢献率：　　　％）**

所属：

職名：

氏名：

研究室電話：　　　－

E-mail：

住所：〒　　－

【発明者２】**（発明への貢献率：　　　％）**

所属：

職名：

氏名：

研究室電話：　　　－

E-mail：

住所：〒　　－

【発明者３】**（発明への貢献率：　　　％）**

所属：

職名：

氏名：

研究室電話：　　　－

E-mail：

住所：〒　　－

注）発明者欄不足の場合は、上記発明者欄を次ページに追記してください。

*記入文字数に制限はなく、１ページに収める必要はありません。*

**３．発明の概要**

（１）発明の目的（発明の解決課題）

（２）技術的説明

ａ）どの部分が発明か？（必要により資料別添）

　ｂ）発明に必須の構成要件をキーワード的に記入してください。

（３）既存技術（方法、装置、材料など）と比較しての改良点や利点（技術的優位性）

（４）発明の利用形態（商業形態、製品イメージ）およびその応用形態など

（５）発明の使用上または技術上の課題や制限はありますか？

（６）発明に関する論文等の有無（該当箇所を“■”にしてください）

注）発明に関係する刊行物（論文、レポート、前刷り、増刷、要約など）やインターネットに公表したコンテンツ等がある場合、それらの公表日付けで記載してください。

　　　□　論文等発表予定なし

　　　□　論文等作成中

　　　□　論文等原稿完了

　　　□　論文等公表日（公表日：　　　年　　　月　　　日）

　　　　　　　　→　公表先：

　　　□　その他（　　　）

（７）この発明に近いと思われる先行特許または論文等（可能な範囲で）

下記ＨＰの特許庁特許情報検索サイトで先行特許調査をおこなってください。

https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage

（８）使用した研究経費**（必須）**

該当箇所を“■”に

してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **使用した研究経費**（該当箇所を“■”にしてください） | **相手先、事業名、年度、金額等** |
| **■****■** | **※記入例****受託研究費****共同研究費** | **※記入例****R〇年度JST　A-STEPトライアウト「△△△△」（テーマ）、金額****〇〇（株）R〇年度共同研究「△△△△」（テーマ）、金額** |
| □ | 校費（当校費） | ― |
| □ | 科研費 |  |
| □ | 奨学寄附金 |  |
| □ | 受託研究費 |  |
| □ | 共同研究費　 |  |
| □ | 研究助成金（財団等） |  |
| □ | その他 |  |
| □ | なし | ― |

（９）第三者のリソースの使用有無

この発明をされるにあたり、学外（共同発明先を含む）から提供された秘密情報（ノウハウ含む）、コンピュータプログラム、研究試料等を用いましたか？

（該当箇所を“■”にしてください。「あり」の場合はその概要をご記入ください。）

　　　□　なし

　　　□　秘密情報（概要：　　　　　　　　　　）

　　　□　コンピュータプログラム（概要：　　　）

　　　□　研究試料（概要：　　　　　　　　　　）

　　　 □　ＭＴＡ（研究成果有体物移転契約）等　あり→　相手先：

　　　　　□　ＭＴＡなし

□　その他　（概要：　　　）

**４．出願経費負担**

発明の特許出願にあたり、発明者の研究費や共同発明者の属する企業から出願経費を支出できますか？ （該当箇所を“■”にしてください）

　　□　企業側が全額負担可能

　　□　上記以外（単独出願、または共同出願で権利持分に応じた費用負担等）

　　　　□　大学の研究費から支出可能

　　　　□　大学の研究費から支出不可

　　　　□　その他（　　　　　　　　　）

**５．技術移転**

（１）発明の商業化に関しての関心が学外から寄せられましたか？

　ある場合はコンタクト先の名称、担当者、電話番号、E-mail等をご記入ください。

（該当箇所を“■”にしてください。「あり」の場合はその概要をご記入ください。）

　　　□　なし

　　　□　あり　→　連絡先名等：

（２）発明に興味を持ちそうな企業名をご記入ください（可能な範囲で多数）。

　　●

　　●

　　●

（３）第三者へのリソース提供

発明に関する研究成果有体物（注）、プログラムソースコードまたはノウハウはありますか？（該当箇所を“■”にしてください。「あり」の場合はその概要をご記入ください。）

注）研究成果有体物：発明に関して創作されまたは抽出された有体物をいいます。

例えば、試薬、試料、実験動物、作物、菌株、遺伝子、細胞株、化学物質、試作品、実験装置及び関連する情報を記録した文書その他の媒体等であって、有体物をいいます。

　　　□　なし

　　　□　あり　→　内容：

**６．その他補足事項がありましたらご記入ください。**

※ご記入になりましたこの発明開示書の電子ファイルと参考資料を、下記あて電子メールでお送りください。メールで送れない場合には学内便や郵送でお送りください。

　【送付先】

　〒020-8550　盛岡市上田3-18-33

　国立大学法人岩手大学

　研究支援・産学連携センター　知的財産ユニット

　E-mail：　iptt@iwate-u.ac.jp

 TEL　：　０１９－６２１－６４９４

　FAX　：　０１９－６０４－５０３６